

横浜市水道経営審議会
会長 様

横浜市水道事業管理者
水道局長 鈴木 貴 晶

横浜水道中期経営計画（令和 10～13 年度）の策定に向けた
経営の在り方に関する事項について（諮問）

次のとおり、審議会の御意見を賜りたく諮問いたしますので、御審議くださいますようよろしくお願い申し上げます。

1 諮問事項

横浜水道中期経営計画（令和 10～13 年度）の策定に向けた経営の在り方に関する事項について

2 諮問理由

横浜市の水道事業及び工業用水道事業は、市民生活を支えるとともに、産業活動や都市経済の基盤を成す重要な社会インフラとして、長年にわたり都市の発展に寄与してきました。

しかしながら、水需要の減少等に伴う水道料金収入の減少に加え、高度経済成長期以降に集中的に整備してきた水道施設の更新需要の増大や物価高騰などにより、水道事業及び工業用水道事業の経営は極めて厳しい状況に直面しています。

さらに、今後は、激甚化・頻発化する自然災害への対応、カーボンニュートラルの推進など、水道事業及び工業用水道事業に求められる社会的役割を果たすための取組は、より多様化・高度化していくものと考えられます。

こうした様々な環境変化にも的確に対応し、将来にわたって安全で良質な水を安定的に供給し続けるためには、中長期的な視点に立ち、持続可能な事業運営及び企業経営を実践していくことが不可欠であると認識しています。

そこで、横浜水道中期経営計画（令和 10 年度～13 年度）の策定に向けて、水道事業及び工業用水道事業の経営の在り方について、幅広い視点から御審議いただき、審議会からの御意見を賜りたく、ここに諮問するものです。

3 審議期間

おおむね 1 年程度のうちに御審議いただき、答申として取りまとめていただくようお願い申し上げます。